BOSE®

OWNER'S MANUAL

AWCS-II-SR

アコースティック・ウェーブ・キャノン・システム

この度はボーズAWCS-II-SRをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。AWCS-II-SRは長さ2.2m、重量25kgのコンパクトなボディでありながら、43Hz～160Hzまでの約2オクターブもの広い帯域にわたってフラットな特性を示し、このサイズからは想像できない重低音再生を実現します。
本機を正しく、また性能を十分生かしてお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を良くお読みください。
この説明書は必要なときにすぐにご覧になれるよう、保証書と共に保管されることをお薦めいたします。

特長

■クリアで迫力のある重低音再生を実現したウェーブガイド方式
「管共鳴理論」を応用し、コーン紙の僅かな運動から最大限のエネルギーを活用するボーズ独自の理論です。コーン紙の前後に存在する空気の「量」がコーン紙に過大な動きを強要しないため、歪みの少ない高品位な低音を再生。また、ポートのフィルター効果によって160Hz以上の音は、キャビネット外に放出されません。このような重低音は指向性がほとんどなく、このためリスナーにとってはその音源を認知し難いので、リスニングエリア内のどこにでも設置可能です。

■パイプ部
パイプ部は、音響的に優れていて、しかも軽量、難燃性の高いPCVによる押し出し成型

■サンダーウーファー
ドライバーにはパルス入力で20kWもの驚異的な耐入力を誇る新開発の30cmサンダーウーファーを搭載。湿度、温度変化など高い耐環境特性も実現しています。

■フランジ部
難燃性の高いポリエステルを基材とした、発泡構造のポリウレタンの射出成型品です。約2.5mm厚の鋼板が内蔵されていて、衝撃と機械的ストレスに強く、吊り下げにも耐えられるように独自に開発されたものです。

AWCS-II-SR取扱説明書

設置について

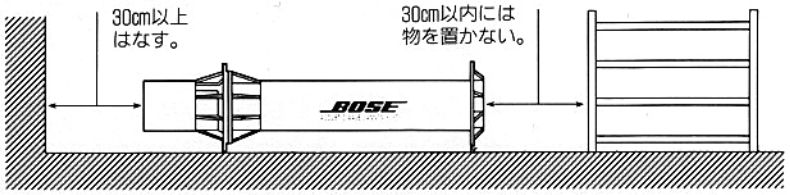
★設置にあたっては、次の点に注意してください。

●水を使用する場所、例えば飲み物などを提供するところ、プール、湿った地下室などへの設置等。

●本機の開口部は、壁面から30cm以上離してください。また、開口部の前面30cm以内には空気の流れを妨げるような物を絶対に置かないでください。(図5)

●非常に高温になる熱源(例えばラジエーター、暖房の通風口投光照明、スポットライト、ストーブ等)の近くには、絶対に設置しないでください。

図5

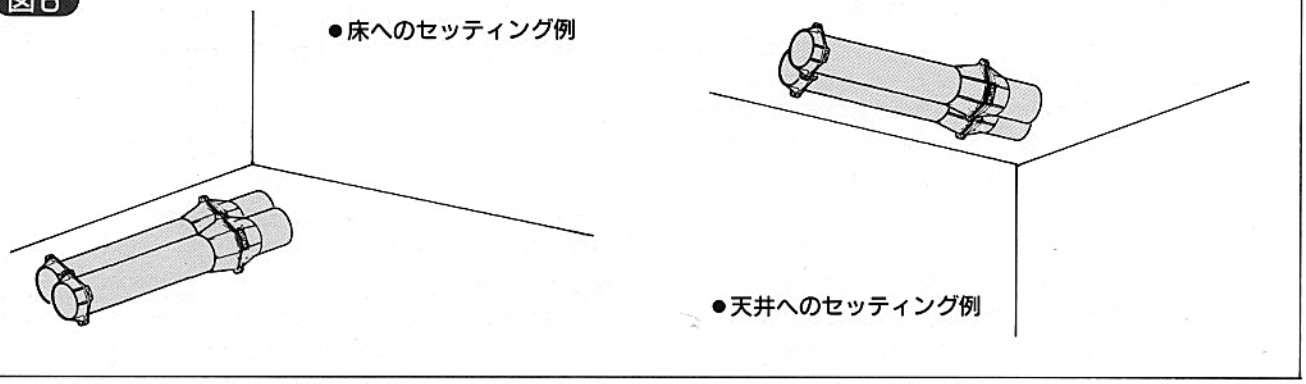


●本機の性能を十分に引き出すためには、できるだけ堅固な構造の所に設置してください(例えば、コンクリート製の床や壁のコーナーなど)。

●本機を2本以上使用する場合は、その性能をより高めるため互いの音が干渉し合わないように組み合わせる必要があります。そのためフランジにはスタックを容易にする連結用の凹凸を設けています。(図6)

●本機の周囲3m以内には振動しやすいものを置かないでください。やむを得ない場合には、共振するものに共振止めを施してください。

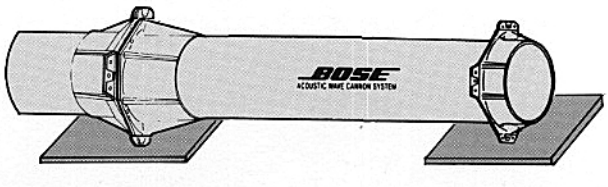
図6



■床置きの場合

設置する場所の床が共振しやすい構造の場合には、防振ゴム等を使用して振動が床に伝わらないようにしてください。(図7)

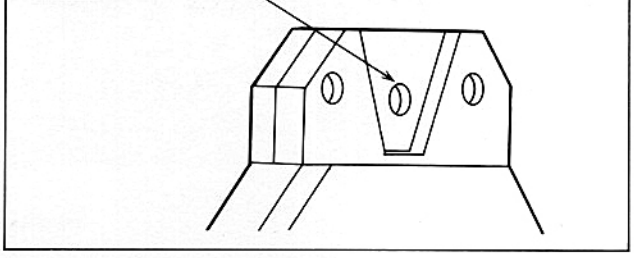
図7



■吊り下げの場合

本機のフランジ部分には鋼板が内蔵されていて、スチールワイヤ等で吊り下げられるよう強度設計されています。(図8)
2本以上取り付ける場合は、1本ずつ個別に吊り下げることで、補強をしてください。

図8



接続について

本機は、専用のシステム・コントローラーと、組み合わせて使用するように設計されています。専用コントローラーを使用しませんと最適の音質が得られませんので、必ず組み合わせてご使用ください。なお、コントローラーの接続の仕方については、コントローラーの取扱説明書を合わせてご覧ください。
スピーカー・ケーブルは長い距離を引き回しますと損失電力が大きくなり、音質も劣化します。参考までに表１にはケーブル・サイズと距離の関係を示します。

表　1

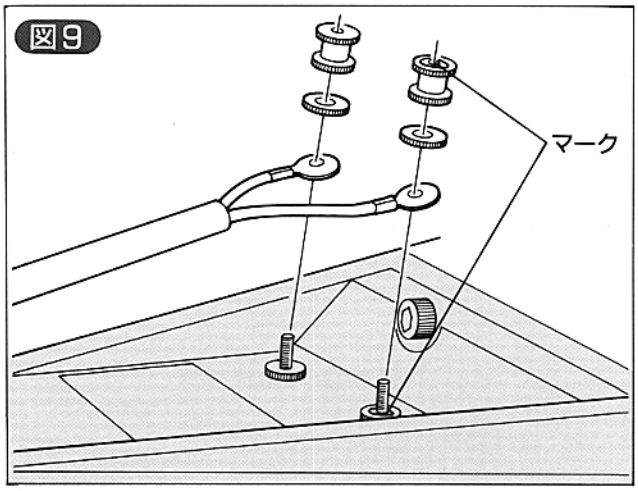
ケーブルサイズと距離との関係表

太さ(㎟)	距　　離
2.0	15m以内
4.0	25m以内
5.5	25m以上

■スピーカー・ターミナルについて

本機のターミナルはネジ止め式を採用しています。接続の際はアンプ側出力の極性を確認し、本機側の(＋)(－)と同極にし、間違いのないように接続してください。極性が逆に接続されていますと音質が劣化したり音量が下がるなどのトラブルを起こすことがありますので、十分ご注意ください。
またケーブルの取り付けが不十分ですと外れたり、ショートしたりする恐れがありますので、ケーブルの端末は丸型端子などで処理してから接続することをお薦めします。(図９)
※(＋)側にはマークが施してあります。

図９



■アンプについて

本機のインピーダンスは８Ωに設定されています。並列に接続した場合、２台では４Ω、３台では2.6Ω、４台では2Ωになります。必ず接続するパワーアンプの取扱説明書をご確認ください。

OC-2について

AWCS-II-SRをご使用になる際には、システム・コントローラーにオプションで用意されている専用のイコライザー基盤(OC-2)を組み込む必要があります。システム・コントローラーは組み合わせるスピーカーによって変わります。(システム・コントローラーの組み合わせは下記の表をご参照ください)

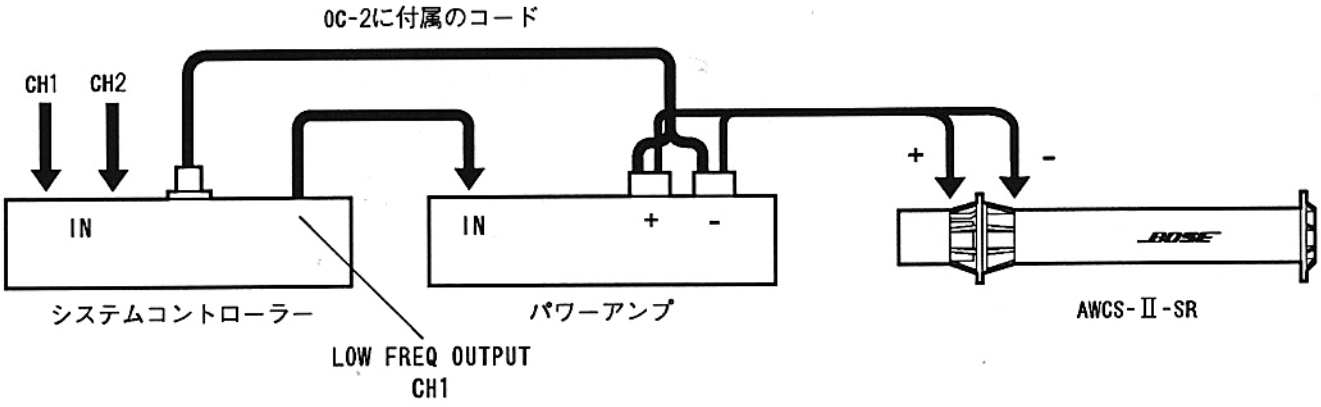
※なお、イコライザー基盤のOC-2は、ボーズ株式会社で取付作業を行ないます。お問い合わせは、ボーズ株式会社またはボーズ・プロ機器販売代理店までお願いいたします。

※システム・コントローラーの接続および操作はシステム・コントローラーの取扱説明書をご参照ください。

High Frequency Speaker System	System Controller
402System	402C
402W	402C
802-II	802C-II
502A	502C

■保護回路について

OC-2にはパワーアンプからAWCS-II-SRへの出力に対する保護回路が内蔵されています。下の図のように、パワーアンプのスピーカー出力端子とシステム・コントローラーの保護回路接続端子とを付属のコードで接続してください。



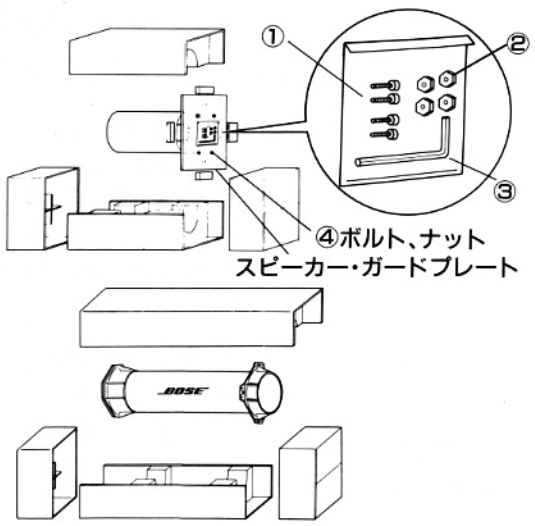
組立手順

■組立用付属品

スピーカー・ガードプレートには次のものが付属しています。(図1)

番　号	品　　名	数　量
①	スタック用ボルト M10×60	4
②	スタック用ナット M10φ	4
③	六角棒スパナ 8mm用	1

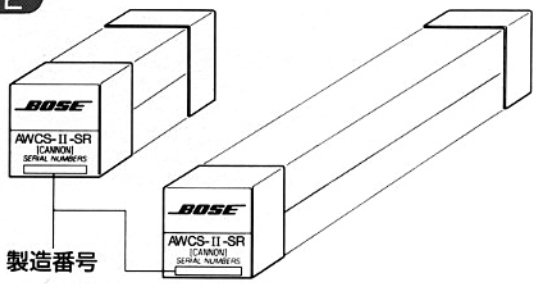
図1



■製品の組立について

1 同じ製造番号のものであることを確認してください。本機は納入時、長短2つの部分に分割されて梱包されています。それぞれのカートンの両端に製造番号が印刷されていますので、同じ番号のものであることを確認してください。(図2)
万一製造番号が異なる場合には、そのままの状態にしてお買い上げ店にご連絡ください。

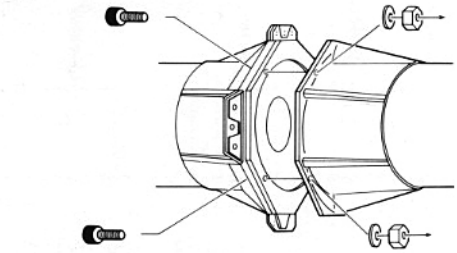
図2



2 スピーカー・ガードプレートをはずします。

3 スピーカー・ガードプレートを止めていたボルト及びナット④を使いフランジ部を4点止めます。(図3)この際次の点にご注意ください。

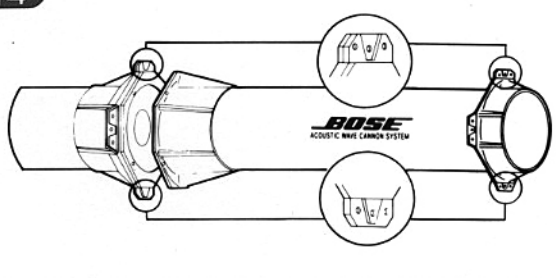
図3



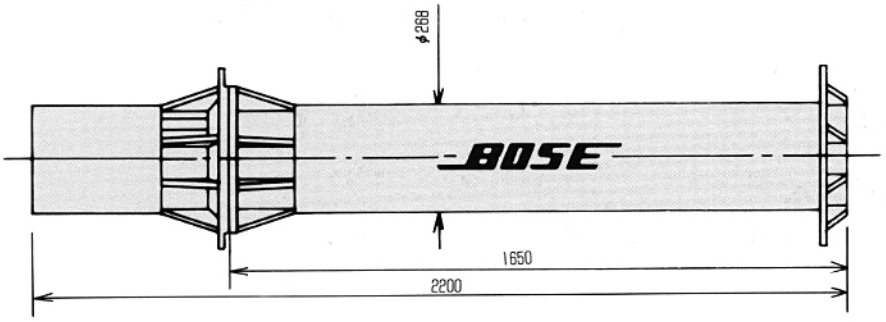
●フランジには本機を複数本スタックしやすいように凹凸があります。凹あるいは凸が同じ側にくるようにしてください。(図4)

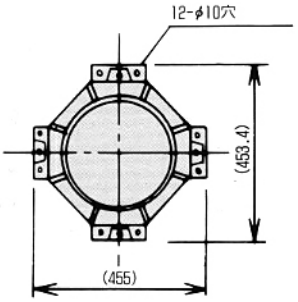
●フランジの結合部分に隙間ができない程度に締め付けてください。

図4



外形寸法図





仕 様

■総合

能　　率	92dB(1W, 1m)
再生周波数帯域	43Hz～160Hz
耐 入 力	300W (IECコンテニュアンスノイズ特性)
インピーダンス	8Ω
サ イ ズ	2,200mm×453.4mm(最大幅)
重　　量	25kg
難 燃 等 級	UL94-5V

■パイプ部

長 さ (長)	1,650mm
(短)	550mm
内　　径	260.4mm
材　　質	PVC
カ ラ ー	ブラック

■ドライバー・ユニット

サ イ ズ	30cm×1

■フランジ部

材　　質	発泡ポリウレタン
内 包 鋼 板	2.5mm冷間圧延鋼板
カ ラ ー	ブラック

■使用環境条件

温 度 範 囲	0～70℃
湿 度 範 囲	20%～95%

保　証

ドライバー・ユニットには通常の使用において発生した故障に対しては、ご購入より5年の保証をさせていただきます。ただし、改造及び誤った使用、不注意による故障、外観上の破損については、この限りではありません。

●保証書は大切に
保証書は万一の場合に備えて、いつでもご提示いただけますように大切に保管してください。

●保証書
保証書をお受け取りの時は、お客様のご住所、お名前、お買い上げ月日、販売店名などを必ずご確認ください。無記名の場合は無効になりますので、くれぐれもご注意ください。

●保証期間中のサービス
保証期間中に万一故障が生じた場合には、お買い上げ店、最寄りの販売店、または弊社サービス担当までお問い合わせください。

●仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
●弊社取扱い以外の製品につきましては、保証の責を負いかねますのでご注意ください。

BOSE® Better sound through research®
ボーズ株式会社
〒150 東京都渋谷区円山町28-3 渋谷YTビル TEL03-5489-0955

OM-1005
96・4-0.2K-C・2(I-M)